

電気講習会 and フォークリフト講習会 in 舞スタ

昨年に引き続き、好評だった電気講習会とフォークリフト講習会を舞スタで行いました。1/30に電気講習会、1/31にフォークリフト講習会ということで2日間に分けてじっくりと座学から実技、実際にもものを見るという濃密な講習会になりました。

電気講習会

今回、講師を務めて頂いたのは、潮見倉庫でモーター関係の整備を行っている、加藤治郎さんです。大道具の仕事では現場の大小関わらず、照明/音響さん等他セクションさん程、電気に関わる機会は少ないですが、モーター作業、機構物の仕事をする上で電気の知識は必要不可欠です。曖昧な知識で作業しているケースも見受けられるので、今一度電気の基礎知識を学ぶべく講習が開かれました。午前中は座学にて、学校でも習ったような電気の基礎知識、現場での電気のトラブル事例/対処方法等の講座を頂きました。



午後は舞stにて、モーター、振り落とし電磁弁を動かして、実際にかかる電気容量の測定。モーター電源、200V3相3線の分電盤への正しい接続方法/注意点を再確認しました。曖昧な知識により思わぬ事故に繋がらない様、今回の様な講座で基礎知識を学ぶ必要性を改めて感じました。



フォークリフト講習会

午前中はトヨタL&F 藤井様にご協力いただき、座学を中心に行いました。ここでは弊社でも増加しているフォークリフト作業中による、人身事故や物損事故が、どのような状況で起こり、どのような被害を出してしまうのかというシュミレーションを映像を使ってご講義くださいました。結果、疲労が蓄積された状況下での運転、周りの安全確認の不足による事故がもっとも多いようです。また、フォークリフトの特性として、視界が限られ死角が多い点も挙げられ、フォークリフトを提供する側として運転のコツなどご教授いただきました。



お昼を挟んで午後からは、実際にフォークリフトを目の前にして、意外と知らない装備の名称やスペックなど細部に渡り、説明いただきました。ブルーシートを敷いてある程度のスピードで走らせどのような力が床にかかるのか、どのくらいまでスピードを出したらシートが破けてしまうのかなど普段はできないような実験を行いました。



▲上記は運転技能審査票といって運転するにあたり、注意すべき点が羅列されており、講習前と後で記入するもので、自分の技能意識がどのように変化したかがわかるチェックシートです。

10:00
11:00
12:00
13:00
14:00
15:00
16:00
17:00
18:00
19:00